

会 議 録		令和8年1月22日作成	令和11年3月末日廃棄
会議名	京都府南丹警察署協議会（令和7年度第3回）		
開催日	令和8年1月21日（水曜日）		
時 間	午前10時から午前11時30分までの間（90分）		
場 所	京都府南丹警察署 講堂		
出席者	春田会長、廣瀬副会長、森委員、山内委員、飯田委員、今井委員、梅垣委員 （欠席 海野委員、塩邊委員） 計7人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、交通課長、 警備課長、広聴相談係長、サイバー対策本部サイバー企画課員 計10人		
諮 問 事 項	犯罪抑止対策対策について		
会 議 内 容	1 署長挨拶 司会 副署長 2 会長挨拶 3 京都府警察署協議会会長会議結果報告～会長 4 協議 司会 会長 (1) 諮問事項説明 犯罪抑止対策について～生活安全課長 （犯罪情勢、特殊詐欺被害の現状、当署の取組、ネットトラブル体験型講座の体験等） 【委員】南丹市と京丹波町においても多額の特殊詐欺やロマンス詐欺が発生しており、警察に届け出していない潜在的な被害もあることが分かった。南丹市と京丹波町は高齢者率が高く、高齢者の独居世帯も多いことから、だまされていることに気付いていない。だまされていても警察に届け出をちゅうちょする高齢者も多いと考える。警察、自治体、地域社会の各種団体等が連携して、ささいな事でも相談出来る環境を構築し、南丹市と京丹波町において実際に発生した詐欺の手口を具体的に広報することで、犯罪被害の芽を摘むことにつながると考えるので関係機関が連携した対策をお願いします。 【警察】被害者自身がお金をだまし取られる被害に遭い、恥ずかしいという思いから、警察等の第三者に知られたくないという理由で届け出していない場合があると考えられる。まだまだ潜在化している被害者も多いと考えられるので、警察、自治体及び地域に根差して活動する各種団体等の関係機関が連携して		

被害防止のために繰り返しの広報啓発活動を実施する。

【委員】新聞やテレビでは、特殊詐欺により被害額が全国で何百億円の被害に遭っていると報道されている。南丹市と京丹波町は山間地帯が多くを占めており、高齢者の独居世帯が多い地理的住環境から、特殊詐欺の被害は都会の話として他人事として捉えている高齢者が多いと感じる。

また、特殊詐欺の被害者は高齢者だけでなく、20歳代、30歳代の若い年代でも被害に遭っていることが分かった。高齢者を中心として全世代に被害防止を意識付けするための対策が必要ではないか。

【委員】民生委員として活動しているが、高齢者との面会で特殊詐欺が話題に上ると、「自分は特殊詐欺になんて引っ掛からない」と意識している方が多いと感じる。このような意識を持っている高齢者に対して効果的な広報啓発活動はあるのか。

【警察】特殊詐欺被害防止には、即効性のある対策はないと考えている。国際電話利用休止の申込み、通話録音装置の貸出し、防犯機能付き電話への交換促進を促すための広報、交番や駐在所が住民に発行するミニ広報紙に被害防止対策を掲載する等して、全住民に被害防止の意識浸透を図るための広報啓発活動を繰り返して行うと共に、常に先制的な各種施策を講じていく。

【委員】常に先制的な各種施策を講じていくという頼もしい回答があったとおり、食から詐欺を防止ということで、たい焼き店と連携して広報啓発活動を実施する、「特殊詐欺げきたい（撃退）焼き作戦」を企画中であると説明を受けたが、食とコラボレーションするというアイデアは素晴らしく卓越した発想力であると感じると共に、非常にインパクトのある取組であると考え。住民が、面白く楽しいと感じる取組こそ、住民の心に響き、被害を未然防止する意識付けになると考えるので是非成功させていただきたい。

引き続き、「特殊詐欺げきたい（撃退）焼き作戦」のように、社会課題に敏感に反応し、柔軟な発想力と創造力を持って、住民にインパクトを与えて住民の心に響く取組を推進していただきたい。

【委員】ネットトラブルの体験型講座を体験したが、タブレット端末を使用して非常に分かりやすく説明していただいた。昨年は500回以上の体験型出前講座を学校や地域の催事等で実施したということであるが、地域において高齢者や難聴者を支援する会合を開催していることから、是非、依頼したいと考えている。

## (2) その他

【委員】先日、自宅近くの川において人身事案が発生したが、多数の署員の方々がそれぞれの立場で対応して役割を果たしている姿を目にして、非常に頼もしく感じた。引き続き、住民に安心感を与える住民に寄り添った警察活動をお願いする。

【委員】特定小型原動機付自転車を目にする機会が多いが、ヘルメットの着用は必要なのか。自転車と同様に努力義務となっているのか。

【警察】ヘルメットの着用は努力義務となっている。警察としては自転車と同様に

ヘルメットを着用せずに特定小型原動機付自転車を運転している状況を認めれば適切に指導を行っている。万が一、交通事故が発生した場合に被害を軽減するためには頭部を守ることが重要であるので、看過することなく適切に指導を行っている。

**【委員】** 先日、岡崎公園で開催された、令和8年京都府警察年頭視閲式に当協議会を代表して観覧させていただいた。多くの府民が観覧に訪れており、音楽隊、騎馬隊、白バイ、機動隊等の警察官の分列行進を観覧したが、威風堂々としてりりしく、警察は力強く頼りがいのある組織であるという思いを新たにさせていただいた。

現在、各業界において、なり手不足が言われているが、公務員、警察組織であっても他人事ではないと伺っている。年頭視閲式に限らず、力強く頼りがいのある警察活動を見せることが、府民に安心感を与えることに加えて、志望者増加にもつながると考える。

引き続き、地域の実情や住民の困り事を取りこぼさず、南丹市民と京丹波町民の声に応える力強く頼りがいのある警察活動をお願いします。

**【警察】** 本日の各委員からの意見については、今後の警察署業務の参考とさせていただく。令和7年度第4回京都府南丹警察署協議会の開催日については、日程調整の上、連絡させていただく。

以上

会 議  
内 容

### 第3回京都府南丹警察署協議会の開催状況

